

わたしたちの町

人 口 (男) … 4,725人
(女) … 5,063人
計 … 9,788人
10月中の転入 … 18人
転出 … 32人
世帯数 … 2,302世帯
(10月末日 住民登録調べ)

広報

あのかわ

昭和55年11月12日 第270号 秋田県合川町 編集総務課 電話 018678 —2111

広報は、毎月10日に発行を予定
しています。中学校生徒会の委託
により、各家庭に配布されますの
で、届かない場合は役場総務課に
お知らせください。
広報へのニュースの提供や意見
等もおまちしています。

第 回 秋田県吹奏楽コンクール 県北地区



感動的な演奏」と賞賛

合中吹奏楽 全県大会で優勝

秋田市で開催された第二十二回全日本吹奏楽コンクール秋田県大会で、合中吹奏楽部は、全県優勝にあたる金賞に選ばれました。合中吹奏楽部は、参加校が最も多い二十五以内クラスに出場。参加五十校中の「最高の演奏」と認められたのです。
「音楽が良く研究されており、すばらしい演奏。感激した。音色感が良い」と審査員も絶賛。指導にあたった成田徹哉先生も、「生徒みんなが、どうい音楽を作るかを考えて演奏していた」と生徒の努力を賞賛しています。一人一人の芸術的な感覚を、精神力とチームワークで結びつけた吹奏楽部の活躍に、二十周年を迎えたばかりの学校関係者の喜びもひとしおのようです。
写真二度目の県大会出場をはたした県北大会での演奏

曙光!! 大野台工業団地
東洋精箔株が進出
待望の男子型企業

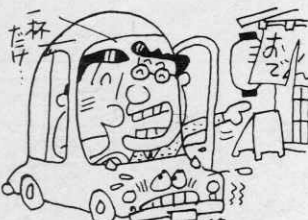
大野台工業団地に、待望の企業誘致が決まりました。四十五年に通産省の拠点内陸工業団地の指定を受けて十年目。「地域全体の夢の実現」と喜びにつつまれています。関係者のねばり強い努力が実を結び、大野台に新しい胎動が始まりました。

当町への進出が決まりました。関連部門への波及のは千葉市に本社のある東洋精箔（せいほく）株式会社。五十九年度操業をめどに、社（片山通明社長）銅、鉄ニッケルなどの金属の圧延（約六千坪）を県から買取。加工により金属箔を製造し、投資資本は当初五億五千万円を予定。従業員は操業時三十三人。将来は百三十人をミリという精度の高い金属箔の製造技術は、世界的にも注目を集めています。金時計などの部品として必需品。取引先は、精密機械の各大手企業で固まっており、海外輸出も増加しています。同社では、各地の工業団地を視察調査のうえ、大野台は精密機械に最適な条件環境がすばらしい」と話し



**飲酒運転を
追放しよう**

- 一、酒を飲んだら運転しない。
 - 二、運転するときは酒を飲まない。
 - 三、運転する人には酒を飲ませない。
- 「一杯だけ」が命取り。
家庭で、職場で、会合で
酒酔い運転追放を誓い合いましょう。



広報キャンペーン

**高らかに大野台の里賛歌
誓い新たに十五周年式典**

昭和四十年十月、園生五十名職員十三名で大野台愛生園がスタート。以来十五年。現在では六施設四百五十五人、職員数八百八十名の総合福祉施設に発展しました。

十月十八日の十五周年式典が続ききます。典には、施設関係者や親の代表など二百人余りが出席。これほどの足どりをふり返るとともに、一層の発展、充実を誓い合いました。はじめに木村士郎管理者の開会のことばに続いて、物故者への黙とう。県民協会今井篤理事長、県民生部長はじめ、喜びのあいさの里の開当当初から建設準備委員として今日の基礎作りにあたられた七尾宏氏（秋田市）三浦三郎氏（秋田市）菅原順一氏（秋田市）の三氏と、親の会为中心的な役割りを担ってこられた佐々木喜三郎氏（岩城町）奈良易三郎氏（鹿角市）の二氏に感謝状を贈りました。祝賀会では、初めて披露される「大野台の里讚歌」（畠山町長作詞）を全員が合唱。町内からも郷土芸能が参加して、喜びを分かち合いました。



工業団地に工場建設のつち音がまもなく聞こえる。な希望を与えています。

**大野台の里十五周年野外
祝賀会。上杉子供太鼓も応援にかけつけて―**



**摩当―本城を結ぶ
町道摩当
沢線開通**

当町と森吉町を結ぶ町道摩当沢線が開通し、二十六日、開通式が行なわれました。摩当―本城間は、経済交流の幹線道路として利用が多く、五十一年度から全面改良が進められていたのです。昭和五十二年度からは市町村道路代行業として県が着手。待望の開通式を迎えたものです。開通式では北秋田土木事務所佐々木次長、両町長がテープカット、喜びの拍手につつまれました。山峽に拍手がこだまします。



町長日記から

毛沢東の詩に、万木に霜がふり、紅葉が落ちて、地面に美しく布きつめられている。この頃になると、米が意外に多かったか、悲喜こもごも、農家の声は聞こえるようになった。個人差のひどい冷害の年である。出稼ぎの季節も目前となった。
(義)

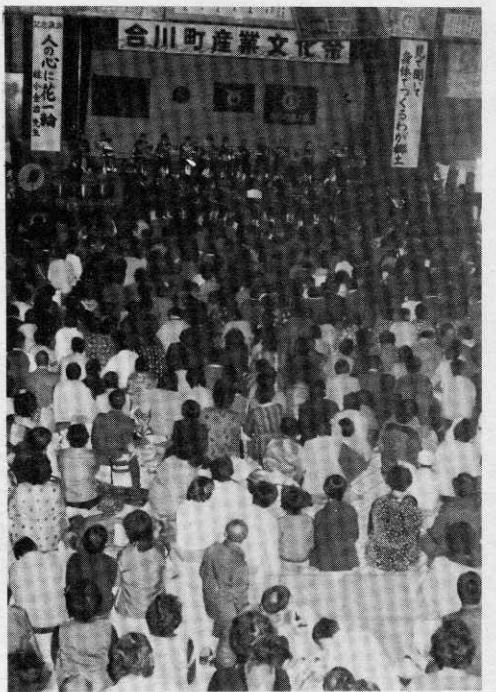
冷害を打ちやぶり 発展・融和の町づくり

＝ 産業文化祭に最高の人出 ＝



第五回合川町産業文化祭は、二日三日の両日、合川中学校で開かれ、時おり、みぞれやあられのまじるあいにくの天候。田んぼには、ところどころに刈り入れ前の稲が見えられます。

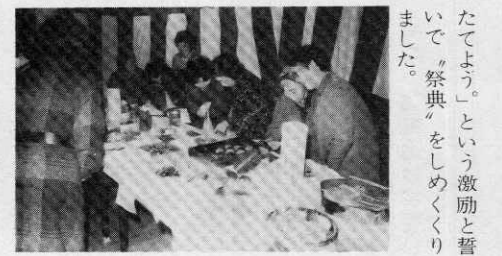
しかし、厳しい農業情勢を乗りこえようとすべく、と、さらに産業、文化を進展させようという熱気が会場全体にたちこめ、過去最高の人出となりました。



林業教室は、合川営林署、町森林組合で、山のしくみや、町の林業の未来を紹介し、「わかりやすく、興味あふれる展示」と好評でした。芸文協、古美術展のコーナーは芸術の香りでいっぱい。木工コーナーなどの木工品とともに、見る人の目を惹きつけていました。

そのほか、各種相談室も例年以上の混雑ぶり。ドレイバー安全診断や健康相談がにぎやかでした。

保育園児、小学生、中学生、各同好団体、婦人団体など芸能発表の参加者は、のべ四百九十五名。かわいらしい「ゆうぎ」やプロ級の舞いなどにまじって、初めて参加した青年会の「手話」の歌が、関心を呼んでいました。



農業者の関心を集めた米、自家野菜の料理展

農業者の関心を集めた米、自家野菜の料理展

安部松五郎氏

第五回産業文化祭では、開会式にさきだつて、町の産業文化の発展に功労のあつた三氏一団と、ポスター、テマの入選者を表彰しました。

▽農業部門功労賞
安部松五郎氏
(新田目八十三歳)

▽文化部門功労賞
小林敬治氏
(下杉七十三歳)
母の実会
(会長 土濃家イマ)
佐藤直蔵氏
(東根田五十五歳)

▽農業部門農業賞
佐藤直蔵氏
(東根田五十五歳)

▽ポスター
特選 グリーンハウス合作
入選 佐藤哲郎(川井)
佳作 佐藤行雄(駅前)
小笠原貞一(増沢)
佐藤幸子(川井)

▽テマ
松岡一雄(羽根山)
金田きくえ(西根田)
阿部ユキ(川井)
小林京子(道城)
富樫忠知(グリーンハウス)
山田豪雄(同)
宮田三男(同)

社会教育部門の懇談会は、新生活運動の実践例と今後の方向についてをテーマに話し合われました。はじめに杉山部落と木戸石部落の実践例を報告。四十名の参加者がそれぞれの立場から意見を述べました。

▽杉山部落の実践(婦人会支部長伊東和子さん)

杉山田では、仏具、結婚式とかに使うなべ、かま、食器類など人寄せ用の用具を共同で購入し、利用していただきました。この春の火災でそれらの用具を焼失。その

今こそすすめるよう 生活の見直し

後、部落内で葬式などがあつても、借りの用具がたいへん高くあつたため共有のありがたさを知らされました。

新生活運動をすすめることには、障害も多いため、部落内でアンケート調査を行ない、できることから始めることにしました。そのうちから、○病見舞いのお返しはしない、○部落内の寄りの合は、どの家も品数を統一する、などを申し合わせ、実行しています。

アンケートの結果、どの町内の仕出し店から見本を

はつきりわかりました。これからは、着実に輪を広げていきたいと思います。

▽木戸石部落の実践(部落公民館主事藤島伸一さん)

木戸石部落では、葬式の料理がおこりすぎるのでは、ないかという意見から、合いていかなという実践例、理法をめぐり話し合ひをひつこしの際の際のゴミの中に封を切らない記念品がドツサリ、などの例が紹介され

集め、金額と内容を検討し、部落全体が納得の上で一定額を定めました。現在では、どの家でも守られています。

酒一升運動は、部落総会各団体に話し合い、役員など先立つ人が最初に行つたことと呼びかけました。その他、できるものから実行しよう、部落代表、婦人会支部長などが連名で呼びかけのチラシを配布し、周知を図っています。

談話会では、そのほか、上杉部落の葬式には酒を持つていかなという実践例、理法をめぐり話し合ひをひつこしの際の際のゴミの中に封を切らない記念品がドツサリ、などの例が紹介され

経営収支

項目	10 a 当たり
収量	1,328kg
単価	1kg当たり 170円
粗収益	226千円
経営費	77千円
所得	149千円
所得率	65.9%
労働時間	130時間
1日当たり所得	9,169円

※町農業総合指導センター資料

施肥10a当たり成分(kg)

収分	基肥	追肥	備考
チッソ	10	10	苦土石灰 150
リン酸	15		堆肥 2000
カリ	10	10	ようりん 25
			追肥は1回

「物の豊かさは心の豊かさにつながらない。減反冷害の今こそ、自分たちの生活を見直そう」と、口々に新生活運動への決意を發表。公民館活動、地域活動の中で実践を誓い合いました。

集め、金額と内容を検討し、部落全体が納得の上で一定額を定めました。現在では、どの家でも守られています。

酒一升運動は、部落総会各団体に話し合い、役員など先立つ人が最初に行つたことと呼びかけました。その他、できるものから実行しよう、部落代表、婦人会支部長などが連名で呼びかけのチラシを配布し、周知を図っています。

「物の豊かさは心の豊かさにつながらない。減反冷害の今こそ、自分たちの生活を見直そう」と、口々に新生活運動への決意を發表。公民館活動、地域活動の中で実践を誓い合いました。

集め、金額と内容を検討し、部落全体が納得の上で一定額を定めました。現在では、どの家でも守られています。

酒一升運動は、部落総会各団体に話し合い、役員など先立つ人が最初に行つたことと呼びかけました。その他、できるものから実行しよう、部落代表、婦人会支部長などが連名で呼びかけのチラシを配布し、周知を図っています。

集め、金額と内容を検討し、部落全体が納得の上で一定額を定めました。現在では、どの家でも守られています。

酒一升運動は、部落総会各団体に話し合い、役員など先立つ人が最初に行つたことと呼びかけました。その他、できるものから実行しよう、部落代表、婦人会支部長などが連名で呼びかけのチラシを配布し、周知を図っています。

集め、金額と内容を検討し、部落全体が納得の上で一定額を定めました。現在では、どの家でも守られています。

酒一升運動は、部落総会各団体に話し合い、役員など先立つ人が最初に行つたことと呼びかけました。その他、できるものから実行しよう、部落代表、婦人会支部長などが連名で呼びかけのチラシを配布し、周知を図っています。

昭和五十六年度からは、水田再編対策事業が二期目に入ります。町では水田再編強化に反対して、活動を続けておられますが、「米以外の作物」の確立にも全力をあげています。現在は、価格保障のある大豆が主体に行なわれている転作も、「大豆以後」の作物への努力が迫られる情勢です。広報では、指導センターの資料にもとづいて、各作物別に、その特性などを連載します。

耕起・施肥 生育初期は根が浅く、乾燥の害を受けやすいので二十センチ以上の深耕をして根を深く張らせる。酸性にはやや強いが苦土や石灰の欠乏を起しやすいため、十アール当り百五十粒の苦土石灰を全面散布する。植付けと管理 植付けは五月中旬、幅、深さ二十センチの溝を掘り、堆肥、基肥を入れ、間土をした上に種いもを並べ、株間は、四十五センチとし、十センチの覆土をする。畦幅百センチ標準である。六月下旬に株間に追肥する。七月上旬から八月上旬までの間に二、三回、子いもの芽がかくれる程度に土寄せする。乾燥時に灌水すると肥大が良くなる。

収穫 九月下旬から収穫が始まるが霜前には終わるようにする。

市場性 価格変動が少なく、営的に安定した作物である。また九月、十月の需要も増えているので転作物目として有利である。

昭和五十六年度からは、水田再編対策事業が二期目に入ります。町では水田再編強化に反対して、活動を続けておられますが、「米以外の作物」の確立にも全力をあげています。現在は、価格保障のある大豆が主体に行なわれている転作も、「大豆以後」の作物への努力が迫られる情勢です。広報では、指導センターの資料にもとづいて、各作物別に、その特性などを連載します。

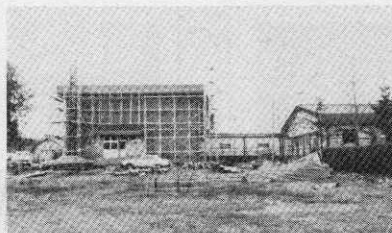
耕起・施肥 生育初期は根が浅く、乾燥の害を受けやすいので二十センチ以上の深耕をして根を深く張らせる。酸性にはやや強いが苦土や石灰の欠乏を起しやすいため、十アール当り百五十粒の苦土石灰を全面散布する。植付けと管理 植付けは五月中旬、幅、深さ二十センチの溝を掘り、堆肥、基肥を入れ、間土をした上に種いもを並べ、株間は、四十五センチとし、十センチの覆土をする。畦幅百センチ標準である。六月下旬に株間に追肥する。七月上旬から八月上旬までの間に二、三回、子いもの芽がかくれる程度に土寄せする。乾燥時に灌水すると肥大が良くなる。

収穫 九月下旬から収穫が始まるが霜前には終わるようにする。

市場性 価格変動が少なく、営的に安定した作物である。また九月、十月の需要も増えているので転作物目として有利である。

中国農業研修生が来町

中国青年農業研修生一行の招きで、四月に来日。十五名が、九月十五日、当国内各地で研修に励んで、町を訪問。大野台ハイラン 九月二十九日から県内で研修を積んでいたものです。 劉宜生(りゅう ぎせい) 一行は、日本青年団協議



各分野で、熱心な質問風景が見られました。

劉宜生(りゅう ぎせい) 一行は、九月二十九日から県内で研修を積んでいたものです。

十五日、営農大校を訪問した一行は、約八十ヘクタールの農場を二時間余りわたってたんねんに視察。水稲、野菜、果樹、酪農の



トマトの温室栽培では、疫病にかかっていますね。誰でも失敗しながら、覚えていくのですよ」と、学生を励ます場面も見られました。

気がついたことは何でも質問し、何でもメモをとる意欲的な研修ぶりには、各方面に大きなシゲキになったようです。

「学ぶ姿勢」に学ばされた。『(ある青年会員)』「ゆつくりしていられない気が持てなくなった。』(営農大学生)「中国に対するイメージが変わった。(同)』などの感想が聞かれました。

農場視察のあとで、大学職員、学生と座談会。一行の中からは「中国でも農業よりも工業に就きたい人がふえている」という中国の現状が紹介され、実習を主体にした大学の教育に、強い関心が示されました。

営農大校は、営農施設の整備がほぼ終わり、現在本校舎の新築がすすまっています。視察団のみならず、大野台の環境と、大学の近代的な農業施設に目を細めていました。

右上の工事がすすむ営農大校校舎
下二階視察、質問、メモと熱意あふれる視察風景

指導事項	実施総数	ドアに施錠なし	エンジンキーをつけている	指導総数
駐車場所の区別				
駐車場	45	29	17	29
路上	17	8	6	8
車庫や敷地内	5	4	1	4
計	67	41	24	41

十月二十日までの全国防犯運動にあわせて、町防犯組合、防犯連絡協議会、森吉警察所合川派出所では、車の防犯診断を行いました。

まされません。こうした事件、事故を防ぐため、①ドアに施錠をす。②エンジンキーを抜く。この二つが、車の所有者の責任です。

ねらわれています あなたの車

金融機関をねらった強盗など、近年、盗難車を使った犯罪が増えています。また、盗難車や無断借用の車でも、事故をおこした場合は所有者にも責任が及ぶため、ウツカリでは

金融機関をねらった強盗など、近年、盗難車を使った犯罪が増えています。また、盗難車や無断借用の車でも、事故をおこした場合は所有者にも責任が及ぶため、ウツカリでは

合川町猟友会(会長 佐藤吉さん)では、今年もハイランド周辺と下杉地内に四十羽のきじを放鳥しました。

ハイランド周辺は鳥獣特別保護区。下杉地内は休猟区。どちらも鳥や動物の遊び場になつていて、ハイランド周辺は、鳥獣の宝庫になつており、遠方からの観察者もふえています。

放鳥は、北保育園見とっしよに行なわれ、チビツ子たちは大喜び。

「早く大きくなってね。」「よそに飛んでいって、鉄砲でうたれないでね。」と、いたわりの声をおくっていました。

キジは、人工的に育てられたせいか、人なつこく上ぎげん?。時おり観光客のそばであらわれて目を楽しませています。

「森林展示館の見学、林間の遊歩道での動物たちとの出会いがとても楽しい。秋から冬への自然の装いの変化も、魅力のようです。」

猟友会員は現在約八十名。健全な猟友会。安全な猟の誓いととも、「できるだけ多くの人に、自然に親しんでほしい」と、毎年、放鳥を続けているものです。

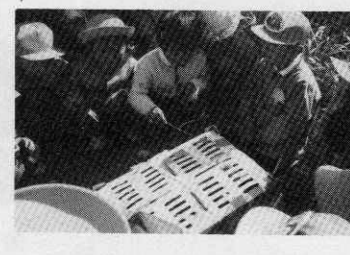
よそにいったらだめだよ

合川町猟友会で園児といっしょに放鳥

こく上ぎげん?。時おり観光客のそばであらわれて目を楽しませています。

「森林展示館の見学、林間の遊歩道での動物たちとの出会いがとても楽しい。秋から冬への自然の装いの変化も、魅力のようです。」

猟友会員は現在約八十名。健全な猟友会。安全な猟の誓いととも、「できるだけ多くの人に、自然に親しんでほしい」と、毎年、放鳥を続けているものです。

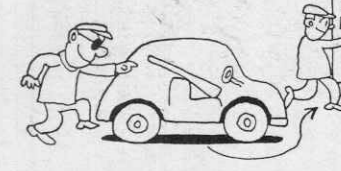


防犯診断結果は要注意

を理解してほしい。と、指導にあたった警察官も、協力をお願いしています。

「施錠やエンジンキーをはずすこと、習慣づけることが大切。そのため、家庭職場からの、呼びかけが

凶悪犯罪は農村にも波及する傾向にあり、いつあなたの車がねらわれるかもわかりません。「徹底的に目を光らせているもの、町民の皆さんにも、コワサ



町のこよみ

- 11月 10日 球技大会リーグ戦開始
- 11日 秋の清掃検査
- 11日 税を知る週間
- 16日 百キロコンペゴール会
- 23日 勤労感謝の日
- 26日 全国火災予防運動
- 12月 1日 歳末たすけあい運動

「税金を知る週間」が始まります

税金は、私たちの日常生活に、いろいろな面でかかわりをもっています。身近な「税金」について、その仕組みや使い道を正しく理解してもらおうと、毎年十一月一日から十七日まで「税を知る週間」と定められています。

大館税務署では、関連機関と協力して、次のような行事を行いますので、ご参加してください。

14日 法人税法説明会 (鷹巣中央公民館)

11日 17日 無料税務相談 (大館市正札パート)

危険物取扱者試験受験者講習会

乙種第四類(十一月二十一日) 会場大館市

丙種(十一月二十八日) 会場秋田市

「美しい町」を守るために一人一人が協力し合います。

転居届は郵便局にも出しましょう

転居届を出す郵便物が、新しい住所に一年間は、無料で転送されます。届出用紙は、郵便局と役場にありま

最低賃金が 変わりました

十月十一日から、秋田県最低賃金が改正されました。現行の「産業別最低賃金」が今回改正された「秋田県最低賃金」より低い場合は、高い方の最低賃金が適用さ

国民健康保険

こんなときは必ず届出を

国保にはいる場合	届出先
転入してきたとき	印かん
職場等の健康保険をやめたとき (出かせぎ先から帰ったときなど)	印かん・職場の健康保険をやめた証明書
子供が生まれたとき	印かん・被保険者証
生活保護をうけなくなったとき	印かん
国保をやめる場合	届出先
転出するとき	印かん・被保険者証
職場の健康保険にはいったとき (出かせぎなど)	印かん・両方の被保険者証
死亡したとき	印かん・被保険者証
生活保護をうけるようになったとき	印かん・被保険者証
その他	届出先
市内で住所が変わったとき	印かん・被保険者証
世帯主や氏名が変わったとき	印かん・被保険者証
世帯をわけたりいっしょにしたとき	印かん・被保険者証
保険証をなくしたり、または、やぶれて再交付を受けるとき	印かん・やぶれた被保険者証
就学などのため、市外で居住するとき	印かん・在学証明、被保険者証

届け出しは 14日以内に

国体で「合川強し」の声

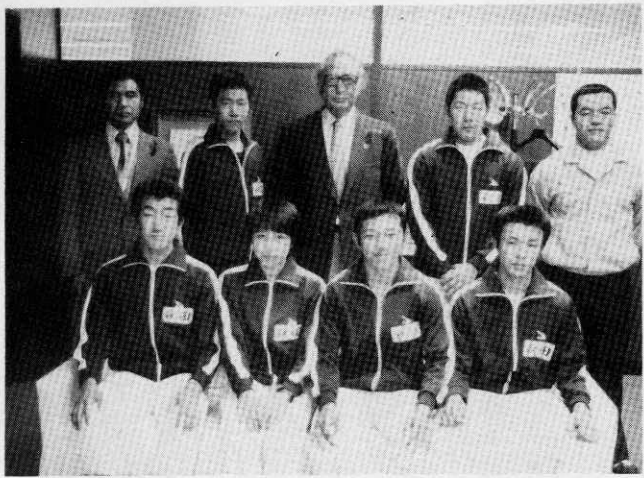
フェンシング 二連覇 合高選手が大活躍

栃木県で開かれた第三十五回国民体育大会に、合川高校からは六選手が参加。フェンシングの二年連続優勝、重量挙げ後藤和義選手(下杉・吉郎さん長男)が三位に入るなど、すばらしい成績を残しました。

男子フェンシングの県代が独占。他チームから、目標は清水選手(二ツ井町)「標」にされる中で二連覇に大活躍。杉・政雄さん(三女)も六位に入賞しました。重量挙げ後藤選手は、県大会、東北大会を大会新記録で優勝。後藤長雄監督は「人の二倍以上の練習が実のつた」と努力の成果を讃えています。

柔道の小野昭英選手(木戸石・弘さん長男)を加えて、合高勢の国体選手は六名。幻のモスクワオリンピック代表に選ばれた庄司孝子選手をはじめ、合高出身の国際大会での活躍もふえています。

フェンシングの成田政志監督は「ロサンゼルスオリンピックには数名の選手を出したい」とデツカイ。監督、選手、そして父兄が一体となって「スポーツ合高」の伝統に、また一つ栄光が加わりました。



十月三、四日、鷹巣体育館で開かれた大館北秋小学校ミニバスケット大会で南小学校は男子準優勝、女子三位の大活躍。昨年度まで二年連続の県大会を果たした女子に続いて、今年は男子が郡市代表に選ばれました。県大会は、正月五日から。今月四日から、大会にむけて、元気がいっぱい練習を続けています。

〔写真〕町長室で出発のあいさつ。左から前列は榎庭選手、榎井選手、小野選手、清水選手、後列は成田監督、山田選手、町長、後藤選手、後藤監督。

南小バスケット 県大会へ

十月三、四日、鷹巣体育館で開かれた大館北秋小学校ミニバスケット大会で南小学校は男子準優勝、女子三位の大活躍。昨年度まで二年連続の県大会を果たした女子に続いて、今年は男子が郡市代表に選ばれました。県大会は、正月五日から。今月四日から、大会にむけて、元気がいっぱい練習を続けています。



さあ、県大会へ。喜びの南小選手団。

地域活動だより ④



「兄ちゃん」に涙と拍手 連合青年会25周年公演

合川町連合青年会(会長=中村義徳さん)では10月3日、結成25周年記念事業として、統一劇場「兄ちゃん」を開催。600人をこえる観客の涙と拍手を呼ぶ感動の公演でした。農家の長男、長女を主人公にした身近な内容だけに、観客の心に、大きな波紋を残したようです。

連合青年会では、宣伝活動や前売券販売などに全会員が取り組み。毎戸訪問などの情熱的な活動に、公演の内容とあわせて大きな拍手がおくられています。



南保育園に芝生造成 商工会青年部婦人部で奉仕作業

合川町商工会青年部・婦人部では10月15日南保育園前庭約50㎡に芝生造成の奉仕作業を行いました。10月15日は、全県の商工会の「奉仕の日」と定められており、当町商工会では、毎年、各保育園に植樹などの奉仕を続けているものです。芝生の購入から造成まで会員のみなさんの奉仕に、保育園児は大喜び。「来春にははだして土とのふれ合いができる」と、期待もふくらんでいます。



生きがいづくりに「山仕事」 三里ことぶきクラブ

三里寿クラブ(会長=松橋直治さん)では◎生きがい運動 ◎奉仕活動 ◎地域づくりをモットーに、活動をつづけています。この三つのモットーから考えられたのが造林作業。この夏は部落の造林地の手入れや推茸栽培で、忙しい毎日をおくりました。「安い経費で、ていねいに仕上がる」と部落民は大助かり。賃金は寿クラブの活動資金に入れて、ときどきは、いっばいやりながら話し合い。今月末からは林地の雑木を薪にして販売し、ゲートボールの用具を買うことにしています。

みんなと公民館の広場

読書好きにするために

大切な「読み聞かせ」

読書研究集会

渡辺正己氏の講演から



渡辺正己氏

町公民館では、十月十五日、「子供の読書」についての研究集会を開きました。集会には、保育園、小学校関係者、一般父兄など六十人あまりが集まり、読書好きの子供づくり、本の利用などについて研究しました。講師の渡辺正己先生(前大曲市生涯教育推進センター所長)の講演の中から紹介します。

最近の子供は本を読まなくなり、テレビが普及してからは、テレビの遊びの時間や手伝いの時間、それに読書の時間がテレビの時間に変わっています。

最近の子供は本を読まなくなり、テレビが普及してからは、テレビの遊びの時間や手伝いの時間、それに読書の時間がテレビの時間に変わっています。

まず周囲の条件を整備する。それに「読み聞かせ」を多くすることが大切。保育園児、小学校一、二年生のあたりまでは、「耳からの読書」が主体です。この年代は文字を読めるようになって、まだ読み聞かせが必要な段階です。ていねいに、そして気軽に、子供といっしょに読書を楽しんでほしいと思います。



先代樹温寺住職 佐々木徹堂氏に 勲五等瑞宝章

文化の日に行なわれた秋の生存者叙勲で、木戸石樹温寺の前住職、佐々木徹堂氏に勲五等瑞宝章が贈られました。

佐々木氏は昭和四十一年に八童町に移されましたが、当町時代から四十年間、保護司として尽力。その間、青少年の更生などへの労苦が賞讃されたものです。

善意のご寄付

- 〔香典返しにかえて〕 善意に感謝し故人のごめいふくをお祈りします。
- 山田ケフ 金沢
- 御処野清蔵 兼沢
- 佐藤長一郎 川井 清吉
- 高橋喜代司 八幡倍
- 三浦小市郎 三木田

- 〔広報郵送料として〕
- 増沢 藤島喜八郎
- 〔赤い羽根共同募金〕
- 戸別募金 一〇九五、一五〇円
- 職域募金(大野台の里職員) 一八七五円

- 〔敬称略〕
- 三浦 規 三木田
- 桜井博行 下杉
- 伊東忠敏 杉山田
- 〔故父 喜一郎〕
- 〔故父 裕治〕
- 〔故父 重雄〕
- 〔故父 重雄〕
- 〔故父 重雄〕

- エコーハイソ職員、ハイランドハウス職員、小中学校職員、町職員)
- 大口募金(民生児童委員、町議会議員)
- 六二、〇〇〇円
- 街頭募金(合川高校JRC 役場窓口) 一三三、七〇〇円
- 目標額一〇九五、一〇〇円
- 実績額一、五二二、五九一円
- おくりあげます。
- 三浦裕治 82 本人 三木田
- 泉谷禅法 72 本人 上杉
- 三浦小八 77 本人 三木田
- 高橋一也 21 喜代治長男 八幡倍
- 羽根山
- 木村菜津子 清人長女李倍
- 松岡沙都子 修長女羽根山
- 木村俊仁 忠光三男 李倍
- 成田里美 勉 長女 李倍
- 金田麻衣子 富衛長女
- 山田久美 本人 金沢
- 齊藤大介 3 辰美長男 駅前
- 梅田イソ 76 嘉助妻 李倍
- 佐藤イエ 70 長一郎妻 川井
- 御野野清吉 75 本人 兼沢
- 山田久美 46 本人 金沢
- 李倍
- 駅前
- 李倍

11月は全国青少年健全育成強調月間

仲間づくり・体力づくり・明るい町づくりをすすめてみましょう。有害雑誌をなくす県民運動月間です。合川町民生委員協議会・合川町青少年問題協議会

